

附属教育実践総合センター

「教師力養成サークル『教師のたまご』受かる力UP」の活動を開始！

教師力養成サークル『教師のたまご』は、教師力の向上をめざす学生の主体性を支援したいと考え、令和5年度から附属教育実践総合センターで立ち上げたサークルです。本活動は、令和6年度から「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」の一環として実施しています。

『教師のたまご』には、目的別に「授業力UP」「受かる力UP」「遊び心と即戦力UP」の3つのグループがあり、「受かる力UP」グループは、教員採用試験合格という同じ志を持つ仲間が集まり、お互いに得た情報を共有し、小論文や面接の練習を通して、仲間と共に受かる力の向上を目指します。

今期の「受かる力UP」グループには、現在、令和7年度に実施される教員採用試験を受験予定の50名から申し込みがあり、12月17日のガイダンスを皮切りに活動を開始しました。活動は、1グループ10名以下の小グループに分かれて教員採用試験終了まで続きます。

1月に入ってからは、グループごとにその日のテーマに沿った具体的な活動を開始しています。1月16日に活動していたあるグループは、「授業改善」をテーマに話し合い、担当教員から具体的なポイントを聞き、熱心にメモを取る姿が見られました。教員採用試験対策としての活動ではありますが、担当教員から発せられる言葉の1つ1つは、試験対策だけに終わらない、実際に現場で教員となった時にも通じる大切なポイントが詰まった貴重なアドバイスとなっていました。



図2: 1月16日の活動の様子①



図3: 1月16日の活動の様子②

この活動は、教育学部附属教育実践総合センター 地域実習担当の齋城勝美特任教授、高田聡特任教授、横尾博邦特任教授が担当しています。また、教育学部附属教育実践総合センター キャリア支援室では、西坊晴美特任教授が教員採用試験や企業就職に向けての相談や面接練習、過去問の紹介などをおこなっています。

教師力養成サークル **教師のたまご**
参加者募集について
2024.11.07 滋賀大学教育学部 附属教育実践総合センター

附属教育実践総合センターでは、教師力の向上をめざす学生の主体性を支援したいと考え、昨年度より教師力養成サークル『教師のたまご』と称する活動をはじめめています。
同じ志を持つ学生が集まり、地域実習担当教員とともに協働的な学びを展開し、新たな学びの蓄積や新たな友人関係を築いていってくれることを願っています。
参加希望者は、登録専用 Form に必要事項を記入し、申し込んでください。
サークル活動への参加と退会はあくまで自由。費用は一切かかりません。

グループ A: 授業力 UP
対象: 1回生・2回生(通年)
教師としての専門性が求められるのは、やはり授業力。このグループでは、「やってみよう」を合言葉に指導案の作成や模擬授業「ごっこ」を通して、基本実習に向けた授業力 UP をめざします。
また、授業における ICT 機器の有効活用についても共に学び、操作方法を含めた実践的指導力を向上させていきます。

グループ B: 受かる力 UP
対象: 3回生 (11月～翌年8月)
(翌年教採受験予定の2回生も参加可)
教師への道を拓くためには、是非とも採用試験に合格したいもの。
このグループでは、志を共にする仲間が集まり、情報共有はもとより小論文や面接の練習を通して「受かる力」の向上に迫っていきます。

グループ C: 遊び心と即戦力 UP
対象: 4回生(11月～翌年3月)
正規採用、講師採用の区別なく、卒業後 4 月から即学校現場で働く 4 回生に対し、学級経営や学習指導、教員としての心得等も含め教員としての即戦力 UP につながる講話や不安を払拭するための相談などを行っています。

教師力養成サークル **教師のたまご**

図1: 今期の『教師のたまご』参加者募集時のチラシ